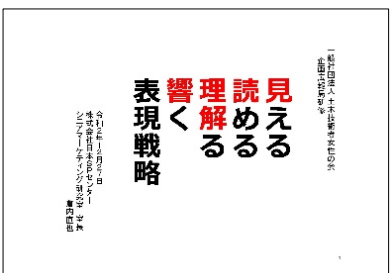


## 『PR戦略の勉強会』

～イベントレポート～



### ■はじめに

企画広報局では、当会で広報に携わるメンバーを対象とした「PR戦略の勉強会」をオンラインにて開催しました。

講師に倉内直也氏（株式会社日本SPセンターシニアマーケティング研究室 室長）をお迎えし、『見える 読める 理解する 響く 表現戦略』というタイトルで研修を行っていただきました。

実際の研修では、事前課題の提出、実践を意識した講義内容、そして事前課題の回答に対する添削など、充分過ぎるほどの内容の濃い研修でした。

### ■概要

・日時 2020年12月27日(日) 13：30～16：00

・場所 オンライン（Zoom）

・主催 （一社）土木技術者女性の会 企画広報局

・講師 株式会社日本SPセンターシニアマーケティング研究室 室長  
倉内直也氏

・参加者 15名（企画広報局員及び「輪」編集員）

### ■研修目的

会の広報担当者として、広報・PR実務に必要な基本的な知識やスキルを身に付ける。

### ■研修内容

- ・シニア向けの「読みやすさ」「わかりやすさ」とは
- ・レイアウトのテクニック
- ・コピーライティング10の原則
- ・キャッチフレーズを考えるとときに使いやすい6つの型
- ・事前課題（キャッチフレーズ制作）への添削と解説

### ■受講の感想

実際の講演では、読みやすくわかりやすい文章やレイアウトについてのお話、響くコピーライティングの紹介や実際にキャッチフレーズを考える際のアドバイスなどを大

変分かりやすくご説明いただきました。

また、事前課題で参加者が考えたキャッチフレーズへの添削およびその解説もいただき、会の活動ではもちろんのこと、参加者それぞれの本業でも活用できる内容で、大変貴重な研修となりました。

特にチラシ作成の解説の部分で、文字の装飾やコントラストの強弱、写真や白場の使い方など、とても勉強になりました。今まではおしゃれにしているつもりで、わかりにくくしていたところもあったと気付く良い機会となりました。

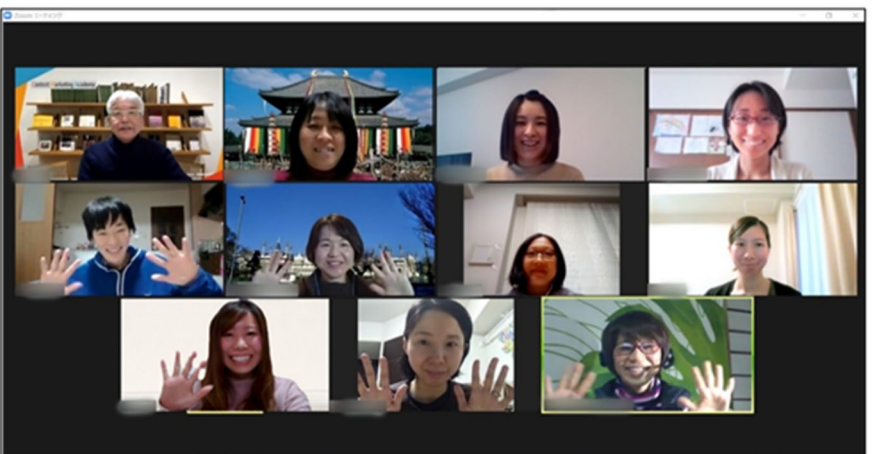
今回勉強したことを、今後の会のPR活動等に役立てていきたいと思えます。

■おわりに

このレポートがいつもと違う雰囲気なことにお気づきでしょうか。じつは「縦書き」に挑戦しています。今回の研修で、「縦書き」が読みやすく、わかりやすいことを教えていただき、特に年代が上がるほど縦書きになじみが深く、読んでもらいやすいということを学びました。普段私たちが作成する文書は横書きが多いですが、実際に「縦書き」にしてみると読みやすく、新たな発見となりました。このレポートを読まれてどうお感じになったでしょうか？

今回の研修開催にあたり、ご多用中、快く講師をお引受けいただきました、株式会社日本SPセンターシニアマーケティング研究室 室長 倉内直也様にこの場を借りて深く感謝申し上げます。

企画広報局 高木 美香



講師との記念撮影